

2224000213088

がんの一次スクリーニング検査

N-NOSE®

あなたの"がんリスク"に関する  
結果報告書



# 結果報告書

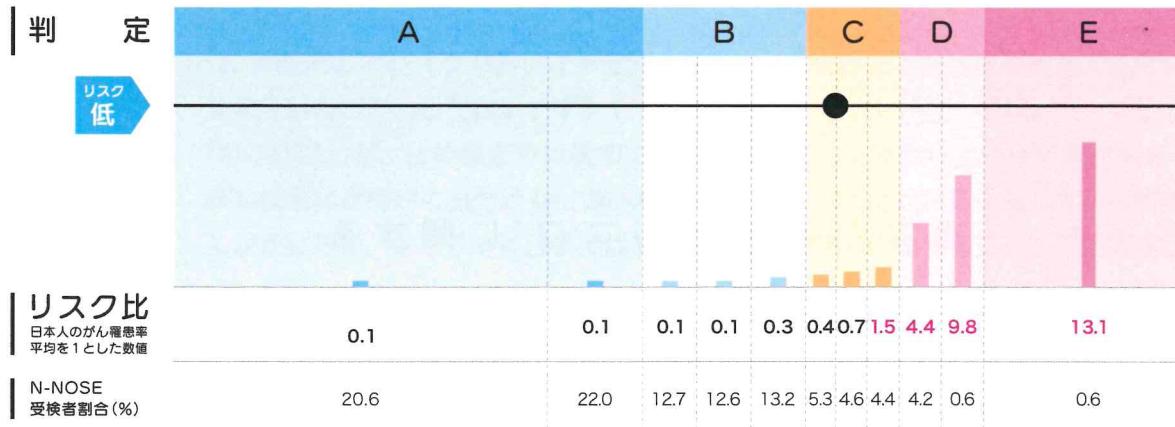
年齢：45歳  
性別：男性  
受付日：2024/03/15

## 検査結果

### あなたのがんリスク判定

中程度

C判定



N-NOSE 検査結果は線虫の反応をもとに連続的な数値として出力されます。あなたの結果を表す点が、左に行くほど低い値(低リスク)、右に行くほど高い値(高リスク)であることを表します。点線で区切られた領域におけるリスク比、受検者割合を下部に示しています。あなたの結果の点が入った領域のリスク比、受検者割合をご参照ください。

## 総合評価コメント

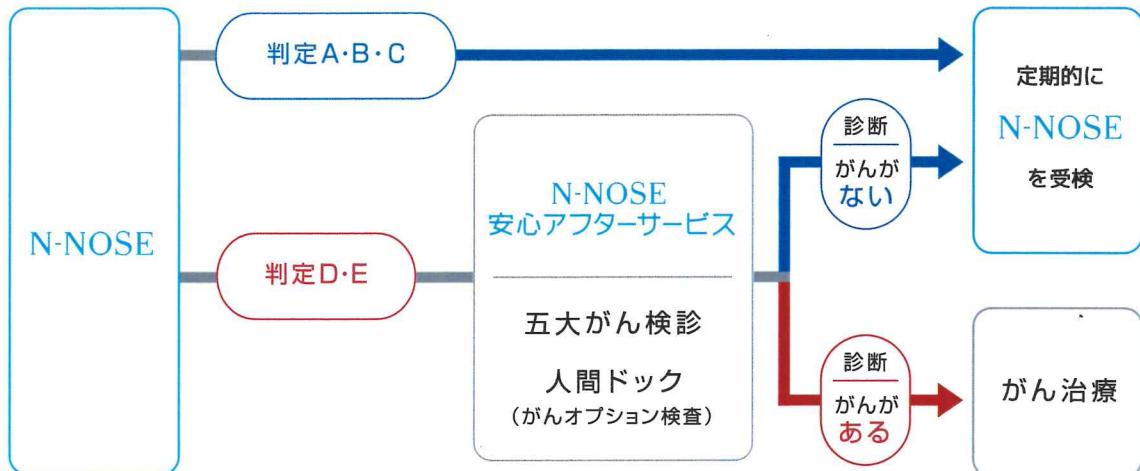
今回の結果は、「中程度リスク」でした。当検査は、尿の中にがんの匂い成分が含まれるか否かを線虫の嗅覚を用いて調べるもので、適正な環境下で一定の期間、数十回の解析を行った結果、線虫が一定以上の反応を示したために中程度のリスク値となりました。期間をあけてのN-NOSEの再受診や、他のがん検査（次ページに説明のある五大がん検査等）も受診することをおすすめします。検査は一般的に、期間において再度受けることで精度が上がりますし、また他の検査もあわせて受けることで多角的な判断ができるためです。今後は半年から一年に一回N-NOSEの定期的な受検をおすすめします。また、毎年の職場や地域での定期健診や人間ドック、五大がん検査をはじめとするがん検診は必ず受けましょう。

## N-NOSE 受検後の流れ

検査結果に基づいて、医療機関等への相談が大切です。このフローはがん検査に関わる一般的な例です。

性別・年齢や体調や生活習慣、既往歴等により状況は異なります。ご不明な点があれば、医療機関や専門医のアドバイスを受けることをおすすめします。

### 早期発見につなげるために（参考例）



※厚生労働省は、定期的な五大がん検診の受診を推奨しています。

### ■五大がん検診について

厚生労働省は、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんについて、定期的にがん検診を受けることを推奨しています。

お住まいの市町村では、健康増進法に基づいて、がん検診を実施しています。ほとんどの市町村では、がん検診の費用の多くを公費で負担しており、一部の自己負担でがん検診を受けることが出来ます。なお、おつとめの職場や、加入する健康保険組合等でもがん検診を実施している場合がありますので、ご確認ください。



※厚生労働省ホームページの「市町村のがん検診の項目について」を参考に作成

N-NOSE 検査についてのお客様相談窓口

Tel. 0570-011-162

## Q & A

1

Q. 『N-NOSE』は必ずがんを発見できますか？

A. 『N-NOSE』は、これまでの臨床研究をもとにがんの罹患リスクを予測する検査であり、がんへの罹患を確定する検査ではありません。また一般的に、偽陰性（がんの見逃し）がない検査はありません。もし何か気になる症状がある場合などは検査の結果にかかわらず、かかりつけ医またはお近くの医療機関を受診することをおすすめします。

2

Q. 『N-NOSE』でリスクが高いという評価を受け、精密検査を受けましたが、異常がありませんでした。安心して良いですか？

A. 『N-NOSE』が、他の検査では検知できない早期がんを検知している可能性もあります。がん検査は定期的にお受けください。もし何か気になる症状がある場合などは検査の結果にかかわらず、かかりつけ医またはお近くの医療機関を受診することをおすすめします。

3

Q. 医師や病院の紹介はしてもらえるのでしょうか？

A. 申し訳ありませんが、特定の医師や病院の紹介は行っておりません。

4

Q. 医療費控除になりますか？

A. 『N-NOSE』は医療費控除の対象ではありません。（医療機関で受検した場合も同様）

5

Q. 年齢・性別による精度の違いはありますか？

A. これまでの臨床研究の結果からは、年齢と性別による影響（精度の違い）は見られておりません。

N-NOSE をご受検いただき、ありがとうございました。

今回の結果問わず、あなたの健康維持のために定期的な N-NOSE 検査の受検とがん予防のための生活習慣を心掛けましょう。

「禁煙」「節酒」「食生活」「適度な運動」「適正体重の維持」の5つの生活習慣を実施することで、がんリスクはほぼ半減すると科学的に明らかにされています\*。